

管理法人におけるマネジメント体制について
(連携コーディネータの役割の強化)

国立研究開発法人 科学技術振興機構
イノベーション拠点推進部

現在、各研究領域（(a)樹脂・FRP、(b)耐熱合金・金属間化合物、(c)セラミックコーティング、(d)マテリアルズインテグレーション）では、連携コーディネータを設置し、各拠点構築における調整業務を行っている。

現在、知財委員会主導で、各研究現場に知財部会（共同研究を進める機関内での知的財産等の調整の場）の設置を進めている。今回、特に各領域での知財管理の強化を目的に、連携コーディネータと技術主幹が連携して各部会の活動状況を把握する体制を構築し、必要に応じて指導、調整を行うこととした。特に、連携コーディネータにはJSTで委嘱を行い、JST職員として責務をもって各機関の調整にあたるよう体制を強化した。

【技術主幹・連携コーディネータ担当割り振り】

担当研究領域	担当
樹脂・FRP	【技術主幹】宮井 清一 【連携コーディネータ】浜本 章
耐熱合金・金属間化合物	【技術主幹】西野 誠 【連携コーディネータ】中村 和夫
セラミックコーティング	【技術主幹】宮井 清一 【連携コーディネータ】水野 峰男
マテリアルズ・インテグレーション	【技術主幹】竹村 誠洋 【連携コーディネータ】小野寺 秀博

以上